

## ハンズオン 心臓（24名：Basic FoCUSコース12名、Advanced FoCUSコース12名）

第8回Point-of-Care超音波研究会 ハンズオン【心臓】 1月18日 9:00-12:00（3時間）

### コース名：Basic & Advanced FoCUS

目的：FoCUSを身につける！

内容：Basic FoCUSコース:12名、Advanced FoCUSコース:12名。の2コースとなります。

・POC心エコー図検査（Focus Cardiac Ultrasound）のプロトコールに沿って、3アプローチ、5基本断面の描出法について実技実習を行います（Basic FoCUSコース）。

・基本断面が描出できるようになった方のために、今回Advanced FoCUSコースを新設しました。基本断面からの応用法についても実技実習を行います。

・申し込み時に、どちらのコースを希望するか指定してください。Basic FoCUSコース、Advanced FoCUSコースとも、定員12名です。例年キャンセル待ちが出ますので、お早めにお申し込みください。

受講対象者：だれでも（医師）

	氏名	所属
ディレクター（レクチャー）	山田 博胤	徳島大学地域循環器内科学
サブディレクター（レクチャー）	山田 聡	東京医科大学八王子医療センター
コーディネイター	山田 博胤	徳島大学地域循環器内科学
インストラクター	泉 佑樹	榊原記念病院 循環器内科
インストラクター	太田 光彦	虎の門病院 循環器センター内科
インストラクター	方波見 謙一	北海道大学病院 救急科
インストラクター	瀬良 誠	福井県立病院 救命救急センター

## ハンズオン 小児（18名）

第8回Point-of-Care超音波研究会 ハンズオン【小児】 1月18日 14:00-17:00（3時間）

### コース名：救急外来で使える小児POCUSハンズオン セミナー

目的と内容

近年、成人と同様に小児でも診療医による超音波検査が普及してきました。非侵襲性や放射線被曝がないこともあり、超音波検査は小児の多くの疾患・病態に適応される検査ですが、その診断制度は術者に依存するところが大きいのが問題です。本コースでは、小児に適応のあるPOC超音波検査のうち、1講習で2-3領域を取り上げ講義と実技、シミュレーションを組みわせてその知識と技術を習得することを目的としました。今回は、心臓、腹部、超音波ガイド下手技・眼球の3領域を症例を交えて少しずつ勉強していきます。小児特有の疾患（動脈管性依存疾患や腸重積など）を中心に講義・実技で楽しみながら学習していただければ幸いです。

受講対象者：小児患者を診療する機会のある医療従事者

	氏名	所属
ディレクター	市橋 光	自治医科大学附属埼玉さいたま医療センター
ディレクター	森 崇晃	Family Medical Practice Vietnam
コーディネイター	森 崇晃	Family Medical Practice Vietnam
インストラクター	福原 信一	淡路医療センター 小児科
インストラクター	竹井 寛和	東京都立小児総合医療センター
インストラクター	朱田 博聖	東京都立小児総合医療センター

## ハンズオン腹部 (20名)

第8回Point-of-Care超音波研究会 ハンズオン【腹部】 1月19日 9:00 - 12:00 (3時間)

コース名: 腹部臓器の基本的描出法と急性腹症におけるPOCUS

目的と内容

基本的には急性腹症におけるトリアージを想定しているが、急性腹症の原因臓器と疾患は多岐にわたるため、必ずしもRUSHのようなシンプルなプロトコルでカバーすることは容易でなく、本来は病歴と身体所見から推定した診断仮説に基づきその目的臓器を描出するというのが理想的なPOCUSと考えられる。これらを鑑み前半は肝・胆膵・腎・脾・消化管・大血管を中心とした描出法をおさらいし、後半は急性腹症で最低限行われるべきプロトコルをトレーニングする。細かな描出法のコツなどに関してはハンズオンの現場で各受講者のレベルや要望に合わせて対応する。

受講対象者: 基本的に腹部エコーの初級者を対象とする。

ライブデモンストレーション 有

	氏名	所属
ディレクター	真弓 俊彦	産業医科大学 救急医学講座
コーディネイター	畠 二郎	川崎医科大学 検査診断学
インストラクター	杉本 博行	小牧市民病院
インストラクター	今村 祐志	川崎医科大学 検査診断学
インストラクター	小川 眞広	日本大学医学部 消化器内科
インストラクター	竹井 寛和	東京都立小児総合医療センター 救命救急科

## ハンズオン 肺・気道 (20名)

第8回Point-of-Care超音波研究会 ハンズオン【肺・気道】 1月19日 13:40-16:40 (3時間)

コース名: 肺・気道ハンズオン

目的と内容

肺は従来超音波検査では検出できないとされてきましたが、現在では、LancetのARDSの総説の中に登場するに至っています。呼吸不全患者にも適用できる基礎を身に着けるため、基本画像の描出、病的所見の確認を行います。気管挿管の確認のための気道超音波検査は、蘇生ガイドライン2015の中でも取り上げられています。短時間で判断できますが、手法は以外と知られていません。基本画像の描出ができることを目的に講義と実習を予定しています。

受講対象者: 肺・気道超音波検査に関心を持ち臨床応用を目指す医療従事者

	氏名	所属
ディレクター	小林 英夫	防衛医科大学校・呼吸器内科
コーディネイター	福原 信一	兵庫県立淡路医療センター小児科
インストラクター	鈴木 昭広	東京慈恵会医科大学・麻酔科
インストラクター	関谷 充晃	済生会川口総合病院呼吸器内科
インストラクター	濱野雄二郎	信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター
インストラクター	山田 均	土浦協同病院 救急集中治療科